

職業奉仕も熟知されていると思うので、楽しい職場訪問も開いてくれることと楽しみにしています。



国際奉仕委員会 次期委員長 安藤志子会員

国際奉仕は、ポリオプラス、ロータリー財団、米山奨学会、青少年交換などの奉仕部門です。次の4つに分類されています。①世界社会奉仕活動（ポリオなど）②国際レベルの教育および文化交流活動（姉妹クラブ、青少年交流など）③特別月間としての催し（財団月間、米山月間など）④国際的な会合（国際大会、国際交流など）です。ポリオについては、現在ポリオのために既に17億9,200万ドルが使われ、今ではポリオ発生はわずか4カ国のみだそうです。

地区の国際奉仕活動の取り組みについては、アンケートの結果、64クラブ中32クラブが何らかの形で国際交流をしているそうです。WCS活動（教育支援、里親支援、医療活動の支援、環境の支援）をしているクラブが17クラブ、姉妹クラブが7クラブ、在日外国人との交流が5クラブ、団体への寄付が3クラブだそうです。当クラブとしては、台湾との提携クラブとして長いこと交流をもっていますし、30周年記念式典が交流をもつよい機会だと思っております。

分科会は、最後にひとつの事例として、たった一人でニジェールで医師活動をしている谷垣医師を金銭面でサポートしているクラブの現状紹介で終わりました。また今年も、財団、米山それぞれに皆様の寄付をよろしくお願いします。

